

計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

- ・該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 該当事項なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産一定額法

残存価格

平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については取得価額の10%
ただし、耐用年数到来時においても使用し続けている有形固定資産については、
さらに備忘価格(1円)まで償却

平成19年3月31日以降に取得した有形固定資産については残存価格をゼロとし、
償却累計額が当該資産の取得価額から、備忘価格(1円)を控除した金額に達する
まで償却

- ・無形固定資産一定額法

残存価格

残存価格をゼロとし、取得価額全体を償却対象

- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産－該当事項なし

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法

(3) 引当金の計上基準

- ・退職給付引当金－該当事項なし

- ・賞与引当金－職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している

3. 重要な会計方針の変更

- ・該当事項なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・独立行政法人福祉医療機構の実施する退職共済制度を採用

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおり

- (1) 法人全体の計算書類（第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
- (3) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

① ほうせい園拠点（社会福祉事業）

「法人本部」

「特別養護老人ホームほうせい園」

「地域密着型特別養護老人ホームほうせい園」

「短期入所生活介護ほうせい園」

「デイサービスセンターほうせい園」

「居宅介護支援ほうせい園」

「在宅介護支援センターほうせい園」

「障害福祉短期入所ほうせい園」

「障害福祉デイサービスセンターほうせい園」

② ながうらの郷拠点（社会福祉事業）

「特別養護老人ホームながうらの郷」

「短期入所生活介護ながうらの郷」

「新潟市地域包括支援センター上土地亀」

「生活支援体制整備事業」

計算書類に対する注記（法人全体用）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	3,822,000			3,822,000
建物	1,417,820,012	3,198,600	86,396,881	1,334,621,731
定期預金	1,000,000			1,000,000
合計	1,422,642,012	3,198,600	86,396,881	1,339,443,731

7. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

・該当事項なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	733,905,102 円
計	733,905,102 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金	192,000,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金	94,500,000 円
計	286,500,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	3,822,000		3,822,000
基本財産 建物	3,075,023,524	1,740,401,793	1,334,621,731
基本財産 定期預金	1,000,000		1,000,000
建物	1,300,000	897,215	402,785
構築物	153,211,703	151,080,696	2,131,007
車輛運搬具	39,987,614	37,084,065	2,903,549
器具及び備品	224,185,614	185,233,705	38,951,909
権利	155,840		155,840
ソフトウェア	1,204,200	509,124	695,076
無形リース資産	9,894,960	1,319,328	8,575,632
投資有価証券	5,000		5,000
人件費積立資産	20,000,000		20,000,000
施設整備等積立資産	516,332,000		516,332,000
備品等購入積立資産	34,000,000		34,000,000
その他の固定資産	770,660	569,650	201,010
合計	4,080,893,115	2,117,095,576	1,963,797,539

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	186,048,771		186,048,771
立替金	189,402		189,402
合計	186,238,173		186,238,173

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし			
合計			

計算書類に対する注記（法人全体用）

1 2. 関連当事者との取引の内容

・該当事項なし

(単位：円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				

取引条件及び取引条件の決定方針等

1 3. 重要な偶発債務

・該当事項なし

1 4. 重要な後発事象

・該当事項なし

1 5. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当事項なし

計算書類に対する注記（ほうせい園拠点区分）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
・該当事項なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産一定額法
残存価格
平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については取得価額の10%
ただし、耐用年数到来時においても使用し続けている有形固定資産については、
さらに備忘価格(1円)まで償却
平成19年3月31日以降に取得した有形固定資産については残存価格をゼロとし、
償却累計額が当該資産の取得価額から、備忘価格(1円)を控除した金額に達する
まで償却
・無形固定資産一定額法
残存価格
残存価格をゼロとし、取得価額全体を償却対象
・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産—該当事項なし
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法
- (3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金—該当事項なし
・賞与引当金—職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している

2. 重要な会計方針の変更

- ・該当事項なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独立行政法人福祉医療機構の実施する退職共済制度を採用

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等

- (1) ほうせい園拠点計算書類（第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
 (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3㊸）
 (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3㊹）
 (4) 拠点区分におけるサービス区分の内容
 ほうせい園拠点（社会福祉事業）
 「法人本部」
 「特別養護老人ホームほうせい園」
 「地域密着型特別養護老人ホームほうせい園」
 「短期入所生活介護ほうせい園」
 「デイサービスセンターほうせい園」
 「居宅介護支援ほうせい園」
 「在宅介護支援センターほうせい園」
 「障害福祉短期入所ほうせい園」
 「障害福祉デイサービスセンターほうせい園」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	553,953,796	3,198,600	32,798,265	524,354,131
定期預金	1,000,000			1,000,000
合計	554,953,796	3,198,600	32,798,265	525,354,131

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当事項なし

計算書類に対する注記（ほうせい園拠点区分）

7. 担保に供している資産

・該当事項なし

	円
計	円
	円
計	円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 建物	1,245,164,700	720,810,569	524,354,131
基本財産 定期預金	1,000,000		1,000,000
建物	1,050,000	647,216	402,784
構築物	112,728,640	112,235,172	493,468
車両運搬具	26,455,430	24,637,767	1,817,663
器具及び備品	96,944,803	80,701,478	16,243,325
権利	35,840		35,840
ソフトウェア	642,600	269,004	373,596
無形リース資産	5,883,840	784,512	5,099,328
投資有価証券	5,000		5,000
人件費積立資産	10,000,000		10,000,000
施設整備等積立資産	388,532,000		388,532,000
備品等購入積立資産	20,000,000		20,000,000
その他の固定資産	129,390		129,390
合計	1,908,572,243	940,085,718	968,486,525

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	84,350,544		84,350,544
立替金	189,402		189,402
合計	84,539,946		84,539,946

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし			
合計			

11. 重要な後発事象

・該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当事項なし

計算書類に対する注記（ながうらの郷拠点区分）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・該当事項なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ・有形固定資産一定額法
残存価格
平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については取得価額の10%
ただし、耐用年数到来時においても使用し続けている有形固定資産については、さらに備忘価格(1円)まで償却
平成19年3月31日以降に取得した有形固定資産については残存価格をゼロとし、償却累計額が当該資産の取得価額から、備忘価格(1円)を控除した金額に達するまで償却
 - ・無形固定資産一定額法
残存価格
残存価格をゼロとし、取得価額全体を償却対象
 - ・リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産—該当事項なし
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金—該当事項なし
 - ・賞与引当金 —職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している

2. 重要な会計方針の変更

- ・該当事項なし

3. 採用する退職給付制度

- ・独立行政法人福祉医療機構の実施する退職共済制度を採用

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

- (1) ながうらの郷拠点計算書類（第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
 (2) 拠点区分資金収支明細書（会計基準別紙3⑩）
 (3) 拠点区分事業活動明細書（会計基準別紙3⑪）
 (4) 拠点区分におけるサービス区分の内容
 ながうらの郷拠点（社会福祉事業）
 「特別養護老人ホームながうらの郷」
 「短期入所生活介護ながうらの郷」
 「新潟市地域包括支援センター上土地亀」
 「生活支援体制整備事業」

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	3,822,000			3,822,000
建物	863,866,216		53,598,616	810,267,600
合計	867,688,216		53,598,616	814,089,600

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

- ・該当事項なし

計算書類に対する注記（ながうらの郷拠点区分）

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	733,905,102 円
計	733,905,102 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

1年以内返済予定設備資金借入金	94,500,000 円
設備資金借入金	192,000,000 円
計	286,500,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 土地	3,822,000		3,822,000
基本財産 建物	1,829,858,824	1,019,591,224	810,267,600
建物	250,000	249,999	1
構築物	40,483,063	38,845,524	1,637,539
車両運搬具	13,532,184	12,446,298	1,085,886
器具及び備品	127,240,811	104,532,227	22,708,584
権利	120,000		120,000
ソフトウェア	561,600	240,120	321,480
無形リース資産	4,011,120	534,816	3,476,304
人件費積立資産	10,000,000		10,000,000
施設整備等積立資産	127,800,000		127,800,000
備品等購入積立資産	14,000,000		14,000,000
その他の固定資産	641,270	569,650	71,620
合計	2,172,320,872	1,177,009,858	995,311,014

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	101,698,227		101,698,227
合計	101,698,227		101,698,227

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
・該当事項なし			
合計			

11. 重要な後発事象

・該当事項なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当事項なし